

2026 年 8 月 25 日
東京海上ディーアール株式会社
株式会社 BeyondMarket

東京海上ディーアール株式会社と株式会社 BeyondMarket、 経済安全保障・サプライチェーン領域における業務提携に向けた検討を開始

東京海上ディーアール株式会社（代表取締役社長：水野一幸、以下「TdR」^{※1}）と株式会社 BeyondMarket（代表取締役・CEO：徳永悠真、以下「BM」^{※2}）は、TdR が有するリスクコンサルティング・アナリティクスの知見と、BM が有する経済安全保障・サプライチェーンに関する独自のソリューションを融合し、経済安全保障リスクへの対応や、持続可能なサプライチェーンの構築に向けた多角的な支援を目指します。

TdR と水野貴之氏（BM 共同創業者、国立情報学研究所・教授）との長年にわたる共同研究を通じた協力関係を基盤に、両社は業務提携に向けた具体的な協議を開始しました。

※1 TdR ウェブサイト <https://www.tokio-dr.jp/>

※2 BM ウェブサイト <https://beyondmarket.jp/>

1. 背景

近年、深刻な地政学的対立を背景とする輸出入・調達・投資等の分野での規制強化やその他の経済安全保障上の問題は企業経営にとって影響度の大きなリスクとなっています。とりわけ、グローバルに複雑化したサプライチェーンは、特定国・特定企業への依存や突発的な分断による事業継続リスクを内包しています。これらリスクの典型例・具体例として、以下のものがあげられます。

- ・ 武力紛争・軍事行動に起因する海上輸送の停滞やコスト増加、物資の供給途絶
- ・ 政治的緊張を背景とする戦略物資の恣意的な輸出規制による供給途絶
- ・ 懸念国資本による所有・支配・影響（FOCI）を通じた機微情報・技術の流出
- ・ FOCI 企業供給の製品・サービス・役務の契約等を通じた重要業務・事業の中断 など

しかし、これらリスクへの対応は容易ではありません。例えば、FOCI リスクを評価するためには、当該企業の UBO（実質的支配者）を把握する必要がありますが、企業にとっては限られた情報から多層化した法人構造を読み解き、UBO を特定する負担は極めて大きいのが現状です。

2. 両社の強みと協業検討に至った経緯

TdR は地政学リスクや経済安全保障リスクに関するコンサルティング、損害保険グループの一員として培った高度なリスク分析能力を活かした調査・分析・コンサルティングサービスを提供しています。2018

年からは国立情報学研究所・水野貴之教授と共同でサプライチェーンリスクを中心とする共同研究を進めてまいりました。

一方 BM は国立情報学研究所・水野貴之教授および早稲田大学・栗崎周平准教授が共同で創立したスタートアップであり、両者が研究開発したアルゴリズムを核に、UBO の解析や AI を活用したサプライチェーン推定など、経済安全保障分野に特化した独自のソリューションを提供しています。

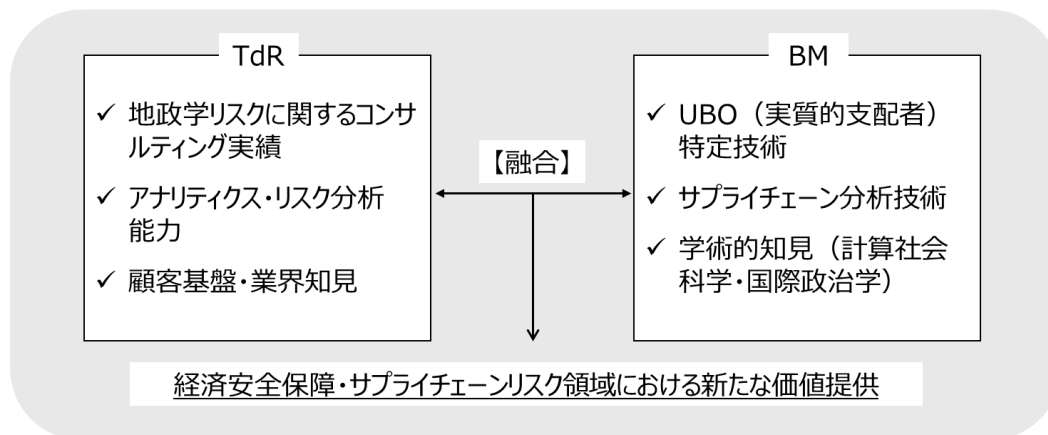
今般、BM の設立を機に、両社はこれまでのアカデミアにおける研究成果を社会実装すべく、業務提携に向けた具体的な協議を開始しました。

3. 業務提携に向けた検討

両社は、TdR が有するリスクコンサルティング・アナリティクスの知見と、BM が有する UBO・サプライチェーン分析に関する独自技術・ソリューションを融合させることで、企業の地政学リスクへの対応や、持続可能なサプライチェーンの構築を多角的に支援する新たな価値の創出を目指します。

具体的には、両社の強みを活かしたソリューションの共同開発や調査研究の推進、および TdR の顧客基盤を通じた企業へのソリューション提供などを目指し、正式な業務提携の締結に向けた準備を段階的に進めてまいります。

両社の強みと目指す姿



以上